



西堀小だより

【校訓】 禮儀（れいぎ） 質朴（しつぽく） 自治（じち）
【教育目標】 やさしく かしく たくましく

5月号 令和7年4月30日発行

児童数 372名

新座市西堀 2-18-3

TEL 042 (491) 6671

FAX 042 (495) 8848

学習の習慣をつけましょう

校長 鶴田 千尋

授業参観・保護者会への出席ありがとうございました。また、引き続きの個人面談もよろしくお願いいたします。

さて、年度当初はやや緊張気味であった子供たちも、新しい学級や生活に慣れてきたようです。学校での様子など、御家庭での会話の中に出てくるでしょうか。学校では、落ちついた雰囲気の中に安心感や充実感、そして本来の姿も見られるようになってきました。子供たちをよく見ながら、引き続き指導を続けてまいります。

また、5月に入ると大型連休が始まります。御家族で出かける機会もあろうかと存じます。くれぐれも事故には注意していただければと思います。

「まかぬ種は生えぬ」

5月1日は八十八夜にあたります。丁度立春から数えて88日目です。「茶摘み」の歌でなじみ深い八十八夜ですが、お茶に限らず、農業全体の行事のようです。夏に向かい、気候が安定するため、農作業に本腰を入れる目安の日とされました。米農家ではこの時期から苗代づくりがスタートします。

4月に入学・進級した子供たちも1か月が過ぎて学校での下地ができてくる時期となりました。丁度「八十八夜の頃」といったところですね。これから、本腰を入れて学校生活に取り組んでいくことになります。どんな種をまきましようか。今一度、目標を見直したり、思い出したりしてみてください。「まかぬ種は生えぬ」という言葉が

あります。準備や努力を何もせずに良い結果は得られないという意味です。せっかく決めた目標にも、努力という種をまかなければ、芽も出ず、花も咲かないことを表しているのではないかと思います。

学校は、子供たちに素晴らしい花—結果を咲かせるために一緒に種をまいてまいります。そして、成長を促す肥料や水、日光となっていけたらと存じます。保護者の皆さんにも土壌となつて、子供たちを支えていただけたら幸いです。

学年×10分＝？

「学年×10分」ということについて、聞いたことがあるでしょうか。1年生なら10分、6年生なら60分ということになります。これは、家庭で学習に取り組んでほしい目安の時間を示しています。

学習をしっかりと定着させるには、学校の授業だけでは、なかなかむづかしいこともあります。漢字や計算など繰り返しの学習が必要です。近頃は、ICT機器を使った宿題も出されることが多くありますが、こちらもととても有効です。

しかし、学習する時には、いくつか約束があります。テレビやスマホ、ゲームなどをしながらの学習はしない。学習を始める時刻は毎日同じ時刻にする。などです。また、少しの時間でも毎日行うことで学習の習慣もつくと思いますので、ぜひ、頑張つて続けてください。よろしくお願いいたします。